

宇宙基本計画工程表 (令和6年度改訂)

令和X年XX月XX日
宇宙開発戦略本部決定

宇宙基本計画工程表（令和6年度改訂） 目次

番号	施策名
(1) 宇宙安全保障の確保	
1	宇宙安全保障のための宇宙システム利用の抜本的拡大①－⑦
2	宇宙空間の安全かつ安定的な利用の確保①－②
3	安全保障と宇宙産業の発展の好循環の実現
(2) 国土強靱化・地球規模課題への対応とイノベーションの実現	
4	次世代通信サービス
5	リモートセンシング①－④
6	準天頂衛星システム①－②
7	衛星開発・利用基盤の拡充①－⑤
(3) 宇宙科学・探査による新たな知と産業の創造	
8	宇宙科学・探査①－③
9	月面における持続的な有人活動①－②
10	地球低軌道活動
(4) 宇宙活動を支える総合的基盤の強化	
11	宇宙輸送①－③
12	宇宙交通管理及びスペースデブリ対策
13	技術・産業・人材基盤の強化①－⑤

(1) 宇宙安全保障の確保

(1) 宇宙安全保障の確保

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度 以降
① 宇宙安全保障のための宇宙システム利用の抜本的拡大	衛星コンステレーション・情報収集衛星等による情報収集体制の強化[内閣官房、防衛省等]										
	民間SAR衛星コンステレーションの利用実証 [内閣府等]										
	目標の探知・追尾能力の獲得を目的とした衛星コンステレーションの構築[防衛省]										
	衛星コンステレーションの構築										
	↑ 本格的運用開始										
	広帯域電磁波受信技術の研究[防衛省]										
	民間の小型衛星コンステレーションを用いた多頻度での情報収集の推進[防衛省]										
	防衛分野における準天頂衛星システムの利用促進[防衛省]										
	安全保障に係る衛星リモートセンシングデータの利活用等[内閣官房、内閣府、外務省、防衛省等]										
	共通キー技術の先行実証[防衛省]										
	▲ ▲ 打上げ 打上げ										
	戦術AI実証衛星の開発・実証[防衛省]										
▲ 打上げ											
低軌道衛星間光通信、軌道上自律制御等の重要技術の獲得に向けた研究開発 [内閣府、総務省、経済産業省等]											
宇宙システム全体の機能保証強化の方策に関する検討及び必要な処置(工程表2-①) [内閣官房、内閣府、総務省、外務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、気象庁、環境省、防衛省]											
(参考)国家防衛戦略・防衛力整備計画											

(1) 宇宙安全保障の確保

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度 以降
1 宇宙安全保障のための宇宙システム利用の抜本的拡大 ③	機数増の着実な実施、10機体制が目指す情報収集能力の向上										
	レーダ6号機 運用										
	レーダ7号機 運用										
	開発 打上げ										
	レーダ8号機 運用										
	レーダ多様化衛星 開発										
	1号機打上げ										
	1号機運用										
	2号機打上げ										
	2号機運用										
	レーダ9号機、レーダ10号機 開発										
9号機打上げ											
運用											
10号機打上げ											
データ中継衛星1号機 運用(再掲)											
共通バス											
(参考)光データ中継衛星の運用 地上衛星間光通信実証実験(工程表4)											
先端技術等の研究開発											
防衛省・自衛隊を始めとする関係府省庁との協力・連携の強化等、収集した情報の更なる効果的な活用											
(参考)国家防衛戦略・防衛力整備計画											

※以上、特に記載がないものは全て内閣官房

※上記運用期間は現時点の運用見込期間であり、これを超えて運用するものもある。

※レーダ7号機、レーダ8号機は同型機開発であり、レーダ7号機については令和4年度に打上げ。

(1) 宇宙安全保障の確保

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度 以降	
1 宇宙安全保障のための宇宙システム利用の抜本的拡大④	運用・利用(1号機) [防衛省]										運用・利用(後継機) [防衛省]	
	運用・利用(2号機) [防衛省]									運用・利用(後継機) [防衛省]		
	2号機後継機の整備 [防衛省]										打上げ	
	1号機後継機の整備 [防衛省]										打上げ	
	衛星通信の高抗たん化技術実証 [防衛省]											
	民間衛星の利用 (Superbird-C2)		次世代防衛技術実証衛星の開発・実証 [防衛省]									
	3号機の整備 [防衛省]		運用・利用(3号機) [防衛省]									
	PATs (Protected Anti-Jam Tactical SATCOM) 実証準備・通信実証 [防衛省]											
	PATsへの参加 [防衛省]											
	衛星コンステレーションを活用した衛星通信の実証を伴う調査研究 [防衛省]											
	連携											
	(参考) 宇宙システム全体の機能保証強化(工程表2-①) [内閣官房、内閣府、総務省、外務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、気象庁、環境省、防衛省]											
衛星コンステレーションを活用した衛星通信の利用促進 [国土交通省]												
(参考) 国家防衛戦略・防衛力整備計画												

(1) 宇宙安全保障の確保

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度 以降	
宇宙安全保障のための宇宙システム利用の抜本的拡大⑤	準天頂衛星システム4機体制の運用 (GPSと連携した測位サービス) [内閣府]			準天頂衛星システム7機体制の運用 [内閣府]								
	測位能力の維持・向上に必要な後継機の検討・開発整備 [内閣府]											
	7機体制に向けた追加3機の開発整備 (機能・性能向上に向けた研究開発) [内閣府]											
			打上げ									
	米国センサの搭載を通じた宇宙状況把握能力の向上のための日米協力の推進 [内閣府、外務省]											
	準天頂衛星システム11機体制に向けた開発 [内閣府]											
	将来の準天頂衛星システムへの供給を目指す日本標準時(UTC (NICT))の信頼性向上 [総務省、内閣府]											
	海外の技術動向等を踏まえた精度・信頼性の向上や抗たん性の強化等の測位技術の高度化[文部科学省]											
	防衛・海上保安分野における準天頂衛星システムの利用促進 [内閣府、防衛省、国土交通省]											
	マルチGNSS受信機の研究開発 [防衛省]											
	マルチGNSS受信機の装備化 [防衛省]											
	(参考)国家防衛戦略・防衛力整備計画											

※：「▲」は各人工衛星の打上げ年度の現時点におけるめど等であり、各種要因の影響を受ける可能性がある。

(1) 宇宙安全保障の確保

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度 以降
1 宇宙安全保障のための宇宙システム利用の抜本的拡大⑥	目標の探知・追尾能力の獲得を目的とした衛星コンステレーションの構築【再掲】【防衛省】										
	衛星コンステレーションの構築										
	共通キー技術の先行実証【再掲】【防衛省】 ▲ ▲ <small>前上げ 打上げ</small>										
	HGV探知・追尾等の能力向上に必要な技術実証【防衛省】										
	HGV対処に関する技術の向上を企図した技術検討【防衛省】										
	2波長赤外線センサの研究【防衛省】										
	研究成果の継承 										
	高感度広帯域な赤外線検知素子等の研究【防衛省】										
											
	超高精細広帯域な赤外線検知素子等の研究【防衛省】										
											
(参考) 宇宙システム全体の機能保証強化の方策に関する検討及び必要な処置 (工程表②-1) <small>【内閣官房、内閣府、総務省、外務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、気象庁、環境省、防衛省】</small>											
(参考) 国家防衛戦略・防衛力整備計画											

(1) 宇宙安全保障の確保

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
1 宇宙安全保障のための宇宙システム利用の抜本的拡大 ⑦	海洋状況把握への宇宙技術の活用について、我が国等が保有する各種人工衛星等の衛星技術と航空機、船舶、地上インフラ等との組合せ及び米国との連携等を含む総合的な検討及び必要な措置の実施 [内閣官房、内閣府、外務省、国土交通省、防衛省、経済産業省 等]										
	従来の取組を踏まえた 情報共有システムとの連携強化等 [内閣官房、内閣府、外務省、財務省、文部科学省、国土交通省、防衛省]										
	海しるビジネスプラットフォームの開発・運用 [内閣府]										
	海洋状況表示システムの運用・掲載情報の充実 [内閣府、国土交通省]										
	海洋状況表示システムへの情報提供に係る検討及び情報提供 [内閣官房、内閣府、外務省、文部科学省、農林水産省、国土交通省、防衛省等]										
	反映										
	関連計画への反映 [内閣官房、内閣府、外務省、文部科学省、農林水産省、国土交通省、防衛省等]										
	我が国の海洋状況把握(MDA)構想見直し [内閣官房、内閣府、外務省、文部科学省、農水省、国交省、環境省、防衛省、経済産業省等]										
	海洋基本計画見直し										
	関連計画への反映 [内閣官房、内閣府、外務省、文部科学省、農林水産省、国土交通省、防衛省等]										
	海洋基本計画見直し										
	船舶向け通信衛星コンステレーションによる海洋状況把握技術の開発・実証 [内閣府、経済産業省等]										
連携											
各関係府省庁における情報収集能力の向上 [内閣官房、内閣府、外務省、財務省、文部科学省、国土交通省、環境省、防衛省]											
具体的なアセットの調達・整備 [内閣官房、内閣府、文部科学省、国土交通省、防衛省]											
既存アセットの有効活用 [内閣官房、内閣府、文部科学省、国土交通省、環境省、防衛省]											
(参考)国家防衛戦略・防衛力整備計画											

(1) 宇宙安全保障の確保

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
2 宇宙空間の安全かつ安定的な利用の確保①	宇宙システム全体の機能保証を、総合的かつ継続的に保持・強化するための方策に関する検討及び、必要な措置の実施 [内閣官房、内閣府、総務省、外務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、気象庁、環境省、防衛省]										
	脅威情報等の共有 [内閣官房、内閣府、総務省、外務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、気象庁、環境省、防衛省]										
	宇宙システムの安定性強化に関する官民協議会の設置及び官民用議会の枠組みでの情報共有、実効性向上に資する検討等 [内閣官房、内閣府等]										
	必要な措置の実施 [内閣官房、内閣府、総務省、外務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、気象庁、環境省、防衛省等]										
	「民間宇宙システムにおけるサイバーセキュリティ対策ガイドライン」の逐次更新 [経済産業省等]										
	Ver 2.0へのアップデート										
	宇宙天気予報の24時間365日運用、予報の配信及び大規模フレア発生時等の周知 [総務省]										
	即応型小型衛星システムの運用上のニーズ及び、運用構想等に関する検討を踏まえた必要な措置の実施 [内閣府、防衛省]										
	即応型マルチミッション実証衛星の開発・実証 [防衛省]										
	ロケット能力向上のための研究 [防衛省]										
	宇宙安全保障に関する多国間机上演習への参加 [内閣官房、内閣府、総務省、外務省、文部科学省、経済産業省、防衛省等]										
机上演習実施・参加 [内閣官房、内閣府、総務省、外務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、気象庁、環境省、防衛省等]											
宇宙システム全体の機能保証強化に関する調査研究 [内閣官房、内閣府、総務省、外務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、気象庁、環境省、防衛省]											
連携											
(参考) 宇宙領域把握(SDA)体制の構築に関する検討・取組(工程表2-②) [内閣府、総務省、外務省、文部科学省、経済産業省、防衛省等]											
(参考) 射場・スペースポートや、次世代技術の実験場整備に関する必要な対応の実施(工程表11-③) [内閣府、文部科学省、経済産業省、国土交通省、防衛省等]											
(参考) 国家防衛戦略・防衛力整備計画											

(1) 宇宙安全保障の確保

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度 以降
2 宇宙空間の安全かつ安定的な利用の確保②	宇宙状況把握に関する検討・取組										
	宇宙空間の持続的・安定的利用の確保に向けた宇宙交通管理に関する検討・取組 [内閣府、外務省、文部科学省、経済産業省、防衛省等]										
	宇宙状況把握関連情報の共有に係る枠組みの整備 [内閣官房、内閣府、文部科学省、経済産業省、防衛省等]										
	防衛省やJAXAを始めとした関係政府機関等が一体となった運用体制の構築										
	宇宙状況把握システム運用 [防衛省、文部科学省]										
	将官を指揮官とする宇宙領域専門部隊の新編 [防衛省]										
	宇宙領域専門部隊の強化 [防衛省]										
	宇宙設置型光学望遠鏡(SDA衛星)の 開発・打上げ [防衛省]										
	宇宙設置型光学望遠鏡(SDA衛星)の 運用 [防衛省]										
	米国等との連携強化の在り方に関する協議 (運用体制構築等に資する情報収集及び調整) [内閣府、外務省、防衛省等]										
	多軌道観測実証衛星の開発・実証 [防衛省]										
	推薬補給等の軌道上サービスに関する技術開発 [防衛省]										
推薬補給技術に関する調査研究 [防衛省]											
宇宙天気情報の共有・活用に関する連携 [総務省、防衛省等]											
連携											
宇宙システム全体の機能保証強化の方策に関する検討及び必要な処置(工程表2-①) [内閣官房、内閣府、総務省、外務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、気象庁、環境省、防衛省]											
(参考) 米国センサの搭載を通じた宇宙状況把握能力の向上のための日米協力の推進 (工程表1-⑤) [内閣府、外務省]											
(参考) 国家防衛戦略・防衛力整備計画											

※：「▲」は各人工衛星の打上げ年度の現時点におけるめど等であり、各種要因の影響を受ける可能性がある。
 ※：H3ロケット試験機1号機の打上げ失敗に係る原因究明と対策の状況を踏まえ、今後、打上げ時期の見直しを行う。

(1) 宇宙安全保障の確保

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度 以降
3 安全保障と宇宙産業の発展の好循環の実現	民間及び政府の総合力を活用した早期の装備化・効果的な研究開発[防衛省]										
	【再掲】共通キー技術の先行実証 [防衛省] 打上げ 打上げ										
	【再掲】戦術AI実証衛星の開発・実証 [防衛省] 打上げ										
	【再掲】衛星通信の高抗たん化技術実証 [防衛省]										
	【再掲】次世代防衛技術実証衛星の開発・実証 [防衛省] 打上げ										
	【再掲】HGV探知・追尾等の能力向上に必要な技術実証 [防衛省]										
	【再掲】即応型マルチミッション実証衛星の開発・実証 [防衛省]										
	【再掲】ロケット能力向上のための研究 [防衛省]										
	【再掲】多軌道観測実証衛星の開発・実証 [防衛省]										
	政府関係機関の行うデュアルユース性のある研究開発の安全保障分野を含む政府全体での活用の検討[防衛省等]										
(参考)低軌道衛星間光通信、軌道上自律制御等の重要技術の獲得に向けた研究開発 [内閣府、総務省、経済産業省等]											
(参考)高感度小型多波長赤外線センサの開発・実証 [内閣府、経済産業省等]											
(参考)船舶向け通信衛星コンステレーションによる海洋状況把握技術の開発・実証 [内閣府、経済産業省等]											
(参考)超高分解能常時観測を実現する光学アンテナ技術の研究開発 [文部科学省]											
(参考)衛星の寿命延長に資する燃料補給技術及び、非協力衛星を対象とする捕獲技術等の研究開発 [文部科学省]											
国内外の研究機関や民間企業等との人材交流・技術協力等[防衛省等]											
各府省庁での人材育成・登用、関係省庁間での情報共有・人事交流の仕組みの構築の検討[防衛省等]											

(2) 国土強靱化・地球規模課題 への対応とイノベーションの実現

(2) 国土強靱化・地球規模課題への対応とイノベーションの実現

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降	
5 リモートセンシング①	ひまわり9号の運用・利用 [国土交通省]						ひまわり10号の運用・利用 [国土交通省、総務省]					
	ひまわり10号の整備 [国土交通省、総務省]						打上げ ▲					
	宇宙環境センサの技術開発(試験機) [総務省]			ひまわり10号へ搭載する宇宙環境センサの開発(実機) [総務省]								
	地球観測衛星の検討・開発・運用 [内閣府、文部科学省、農林水産省、国土交通省等]											
	次期光学観測事業構想の概念検討 [内閣府、文部科学省、経済産業省、農林水産省、国土交通省等]	検討を受けた取組の実施(打上げ時期:P) [内閣府、文部科学省、経済産業省、農林水産省、国土交通省等]										
		官民連携による光学観測事業に向けたフロントローディング [文部科学省]										
	スペース・トランスフォーメーション実現に向けた高分解能光学衛星のデータ解析技術の研究と利用実証 [文部科学省、経済産業省、国土交通省等]											
	開発 ▲ 先進レーダ衛星(ALOS-4)の運用・利用											
	新たなレーダ観測衛星の開発の検討 [内閣府、文部科学省、農林水産省、国土交通省等]			検討を受けた取組の実施(打上げ時期:P) [内閣府、文部科学省、農林水産省、国土交通省等]								
	大規模災害時等における情報収集衛星による画像データの利活用 [内閣官房等]											
	SIP第3期等における社会実装に向けた検討 [内閣府、文部科学省、国土交通省等]						社会実装・実運用の推進 [内閣府、文部科学省、国土交通省等]					
	人工衛星の活用による土砂災害・浸水域の早期把握等 [国土交通省]											
	衛星コンステレーションの活用検討											
	土砂移動等の自動判読技術の活用に向けた利用実証											
	衛星画像を活用した海岸線モニタリング [国土交通省]											
人工衛星の活用によるダム堤体及び貯水池周辺斜面の変位把握の検討・実証 [国土交通省]												
アジア太平洋地域における水災害リスク評価 [国土交通省]												
民間小型SAR衛星情報を活用した地形等変化把握に関する研究 [国土交通省]												
上下水道DX技術のカタログ策定	人工衛星等の活用による上下水道施設のメンテナンスの効率化に向けた取組 [国土交通省]											
SAR衛星の活用による道路のり面等の変状把握の検討・実証 [国土交通省]												

※：上記運用期間は定常運用期間であり、衛星等が運用可能な限り後期運用を継続する。
 ※：▲は各人工衛星の打上げ年度の現時点におけるめど等であり、各種要因の影響を受ける可能性がある。
 ※：H3ロケット試験機1号機の打上げ失敗に係る原因究明と対策の状況を踏まえ、今後、打上げ時期の見直しを行う。

(2) 国土強靱化・地球規模課題への対応とイノベーションの実現

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
5 リモートセンシング②	GOSAT-GWの開発 [文部科学省、環境省]										
	運用・利用 ▲ 打上げ										
	温室効果ガス観測センサ3型の開発 [環境省]										
	温室効果ガス排出量推計技術の活用、国際標準化 [外務省、環境省]										
	温室効果ガス観測衛星後継機の検討 [環境省]										
	マイクロ波放射計の継続的高度化 [文部科学省]										
	高性能マイクロ波放射計3の開発 後継ミッションの検討										
	雲・降水レーダの継続的高度化 [総務省、文部科学省等]										
	雲エアロゾル放射ミッション (EarthCARE) (ESAが打上げ担当のプロジェクト) ▲ 打上げ 運用・利用										
	降水レーダ衛星(PMM)の開発 (NASAが打上げ担当のプロジェクト) ▲ 打上げ 運用・利用										
全球降水観測計画/二周波降水レーダ(GPM/DPR)の降水判定手法における改良検討 [総務省]											

(2) 国土強靱化・地球規模課題への対応とイノベーションの実現

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
5 リモートセンシング③	<p>各種リモートセンシング衛星の運用及びデータ利活用の促進 ※後期運用は衛星等が運用可能な限り継続</p>										
	<p>地球観測衛星の着実な運用によるSDGs達成への貢献 [外務省、文部科学省、環境省等]</p>										
	<p>カーボンニュートラルの実現に向けた森林バイオマス推定手法の確立と戦略的実装 [文部科学省、農林水産省、環境省等]</p>										
	<p>官民のデータ利活用等による国際協力等の推進 [外務省、文部科学省、環境省等]</p>										
	<p>データ統合・解析システム(DIAS)の解析環境の強化、高度化 [文部科学省]</p>										
	<p>地球観測ミッションの実装・商業化に向けたプログラムの検討・推進[文部科学省]</p>										
	<p>政府衛星データのオープン＆フリー化の確立[内閣府、文部科学省、経済産業省、国土交通省、環境省等]</p>										
	<p>「農林水産省地理情報共通管理システム(eMAFF地図)」による現地確認等の農地情報管理の効率化[農林水産省]</p>										
	<p>衛星画像・ドローン画像の現地確認への活用に向けた技術実証</p>										
	<p>衛星画像による現地確認業務の効率化に向けた検討</p>										
<p>衛星リモセン法等の現行制度の適切な運用と必要な見直し [内閣府等]</p>											
<p>▲ 施行状況の確認と所要の措置</p>											
<p>▲ 施行状況の確認と所要の措置</p>											

(2) 国土強靱化・地球規模課題への対応とイノベーションの実現

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
5 リモートセンシング④	衛星関連先端技術の開発・実証支援 新規開発・センサ技術の高度化等の検討及びフロントローディングの推進 [内閣府、文部科学省、経済産業省等]										
	光学観測衛星技術における革新的な技術開発の取組 [文部科学省、経済産業省]										
	デジタルツインの構築に向けた取組 [文部科学省]										
	次期光学観測事業構想の概念検討 [内閣府、文部科学省、経済産業省、農林水産省、国土交通省等]										
	検討を受けた取組の実施(打上げ時期:P)(再掲) [内閣府、文部科学省、経済産業省、農林水産省、国土交通省等]										
	官民連携による光学観測事業に向けたフロントローディング [文部科学省]										
	スペース・トランスフォーメーション実現に向けた高分解能光学衛星のデータ解析技術の研究と利用実証(再掲) [文部科学省、経済産業省、国土交通省等]										
	超高分解能常時観測を実現する光学アンテナ技術の開発・実証 [文部科学省]										
	小型多波長センサの開発・衛星データ利用実証等の取組 [文部科学省、経済産業省等]										
	資源探査センサのデータ提供、利活用促進 [経済産業省]										
	ハイパースペクトルセンサの軌道上技術実証										
	ハイパースペクトルデータを用いた利用実証										
	高感度小型多波長赤外線センサの開発・実証										
衛星データプラットフォームを活用した国内複数地域における衛星データ利用実証事業 [経済産業省等]											
大規模技術実証(SBIRフェーズ3)による先端技術の社会実装促進 [文部科学省、経済産業省等]											
民間SAR衛星コンステレーションの利用実証(再掲) [内閣府等]											
地方自治体を含めた行政機関等が抱える課題解決に向けた先進的な利用モデル実証(再掲) [内閣府]											
LバンドSAR技術及び衛星システムの高度化にかかる技術開発の取組 [文部科学省]											
衛星の設計・開発・製造プロセスにおけるDXの取組 [文部科学省、経済産業省等]											

(2) 国土強靱化・地球規模課題への対応とイノベーションの実現

年度	令和 5年度 (2023年度)	令和 6年度 (2024年度)	令和 7年度 (2025年度)	令和 8年度 (2026年度)	令和 9年度 (2027年度)	令和 10年度 (2028年度)	令和 11年度 (2029年度)	令和 12年度 (2030年度)	令和 13年度 (2031年度)	令和 14年度 (2032年度)	令和 15年度 以降	
6 準天頂衛星システム ①	4機体制の運用 (GPSと連携した測位サービス) [内閣府]			7機体制の運用 [内閣府]								
	7機体制に向けた追加3機の開発整備 (機能・性能向上に向けた研究開発) [内閣府]											
	▲ ▲ ▲ 打上げ											
	11機体制に向けた開発 [内閣府]											
	準天頂衛星システムを利用した衛星航法サービスの高度化 [内閣府、国土交通省]											
	7機体制におけるSBAS性能向上に向けた検討・整備				7機体制における性能向上したSBAS運用							
	日本標準時(UTC (NICT))と準天頂衛星システムの時刻差を受信機に 確実に提供するために必要な機能の検証 [内閣府、総務省]											
	衛星データ利用推進によるG空間社会の実現 [内閣官房、内閣府、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省]											
自然災害・環境問題への対応、産業・経済の活性化、豊かな暮らしの実現等国内外の幅広い分野における事業の推進、統合型G空間防災・減災システムの構築の推進、G空間情報センターを通じた地理空間情報の円滑な流通及び利活用の促進 [内閣官房、内閣府、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省]												
※：「▲」は各人工衛星の打上げ年度の現時点におけるめど等であり、各種要因の影響を受ける可能性がある。												

(2) 国土強靱化・地球規模課題への対応とイノベーションの実現

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度 以降
6 準天頂衛星システム②	準天頂衛星の利活用の促進 [内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省等]										
	省庁連携による、官民における測位データ利用の加速 [内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省]										
	自動運転を含め、農業、交通・物流、建設等の様々な分野における実証事業を通じた社会実装の加速 [内閣府、総務省、農林水産省、経済産業省、国土交通省等]										
	衛星データの利用による生産性の高いスマート農業の現場実装の加速 [農林水産省等]										
	災害・危機管理通報サービスや衛星安否確認サービスの着実な運用・拡張 [内閣府]										
	災害・危機管理通報サービスによるJアラート・Lアラート配信 [内閣府]										
	MADOCA-PPPや災害・危機管理通報サービスの海外への提供 [内閣府、国土交通省]										
	MADOCA-PPPの試験サービス提供 [内閣府]										
	MADOCA-PPPの実用サービス提供 [内閣府]										
	持続測位能力の維持・向上に必要な後継機の検討・開発整備 [内閣府]										
海外の技術動向等を踏まえた精度・信頼性の向上や抗たん性の強化等の測位技術の高度化 [文部科学省等]											
中長期的な観点から我が国の衛星測位システムの在り方について検討 [内閣府、文部科学省等]											
将来の準天頂衛星システムへの供給を目指す日本標準時(UTC (NICT))の信頼性向上(再掲) [総務省、内閣府]											

(2) 国土強靱化・地球規模課題への対応とイノベーションの実現

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
7 衛星開発・利用基盤の拡充①	衛星リモートセンシングデータ利用タスクフォース等の実施 [内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省]										
	利用の集中検討 民間衛星の活用拡大期間										
	衛星リモートセンシングデータの活用を加速するための実証事業の実施 [内閣府等]										
	地方自治体を含めた行政機関等が抱える課題解決に向けた先進的な利用モデル実証 [内閣府]										
	民間SAR衛星コンステレーションの利用実証(再掲) [内閣府等]										
	大規模技術実証(SBIRフェーズ3)による先端技術の社会実装促進(再掲) [経済産業省]										
	衛星データプラットフォームを活用した国内複数地域における衛星データ利用実証事業(再掲) [経済産業省等]										
	スペース・トランスフォーメーション実現に向けた高分解能光学衛星のデータ解析技術の研究と利用実証(再掲) [文部科学省、経済産業省、国土交通省等]										
	衛星データ利用推進によるG空間社会の実現(再掲) [内閣官房、内閣府、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省]										
	自然災害・環境問題への対応、産業・経済の活性化、豊かな暮らしの実現等国内外の幅広い分野における事業の推進、統合型G空間防災・減災システムの構築の推進、G空間情報センターを通じた地理空間情報の円滑な流通及び利活用の促進(再掲) [内閣官房、内閣府、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省]										
衛星データの利用によるスマート農林水産技術の開発・実証・実装 [農林水産省等]											
衛星データの利用による生産性の高いスマート農業の現場実装の加速											
林業機械の自動化・遠隔操作化等の開発・実証を支援											
GOSAT-GWの本格活用に向けた検証 GOSAT-GWの観測情報の本格活用											

(2) 国土強靱化・地球規模課題への対応とイノベーションの実現

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降					
7 衛星開発・ 利用基盤の 拡充②	衛星開発・実証プラットフォームにおけるプロジェクトの戦略的推進 [内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省等]															
	調査分析・宇宙技術戦略（衛星関連）															
	在外公館等との連携[内閣府、外務省、文部科学省]															
	取組を推進															
	宇宙戦略基金による技術開発支援 [内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省]															
	宇宙開発利用加速化戦略プログラム（スターダストプログラム）による基盤技術開発 [内閣府等]															
	民間小型ロケット等を活用した宇宙用部品・コンポーネントの軌道上実証支援 [経済産業省]															
	超小型衛星コンステレーション向け基盤技術の開発・量産化・軌道上実証支援 [経済産業省]															
	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">小型技術刷新衛星研究開発プログラム [文部科学省等]</td> <td rowspan="4" style="vertical-align: top;">JAXAの産業競争力強化に係る衛星施策の再編・強化 [文部科学省等]</td> </tr> <tr> <td>革新的衛星技術実証プログラム [文部科学省]</td> </tr> <tr> <td>衛星コンステ共創プログラム [文部科学省]</td> </tr> <tr> <td>超小型衛星ミッション拡充プログラム (JAXA-SMASH) [文部科学省]</td> </tr> </table>											小型技術刷新衛星研究開発プログラム [文部科学省等]	JAXAの産業競争力強化に係る衛星施策の再編・強化 [文部科学省等]	革新的衛星技術実証プログラム [文部科学省]	衛星コンステ共創プログラム [文部科学省]	超小型衛星ミッション拡充プログラム (JAXA-SMASH) [文部科学省]
	小型技術刷新衛星研究開発プログラム [文部科学省等]	JAXAの産業競争力強化に係る衛星施策の再編・強化 [文部科学省等]														
革新的衛星技術実証プログラム [文部科学省]																
衛星コンステ共創プログラム [文部科学省]																
超小型衛星ミッション拡充プログラム (JAXA-SMASH) [文部科学省]																
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;"></td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;">小型衛星分野を先導・刷新する新技術のアジャイルな研究開発機能</td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">小型衛星による実証のワンストップ・コーディネート機能(打上げ機会は基幹ロケットに加え、民間ロケットも活用し調整) タイムリーな軌道上実証</p> <p style="text-align: center; font-size: small;">※革新的衛星技術実証の機会については、JAXAの産業競争力強化に係る衛星施策の再編・強化を踏まえて調整。</p>												小型衛星分野を先導・刷新する新技術のアジャイルな研究開発機能				
	小型衛星分野を先導・刷新する新技術のアジャイルな研究開発機能															
技術試験衛星(9号機)の開発、運用・実証実験 (再掲) [総務省、文部科学省]																
※打上げ時期については開発状況等を踏まえて今後検討																
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">衛星インテグレーション・試験 [総務省、文部科学省]</td> </tr> <tr> <td>衛星バス設計・製造 [文部科学省]</td> </tr> <tr> <td>ミッション機器設計・製造・調達 [総務省等]</td> </tr> <tr> <td>継続的なフォローアップ [総務省、文部科学省]</td> </tr> </table>											衛星インテグレーション・試験 [総務省、文部科学省]	衛星バス設計・製造 [文部科学省]	ミッション機器設計・製造・調達 [総務省等]	継続的なフォローアップ [総務省、文部科学省]		
衛星インテグレーション・試験 [総務省、文部科学省]																
衛星バス設計・製造 [文部科学省]																
ミッション機器設計・製造・調達 [総務省等]																
継続的なフォローアップ [総務省、文部科学省]																

(2) 国土強靱化・地球規模課題への対応とイノベーションの実現

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
7 衛星開発・ 利用基盤の 拡充③	海外展開に向けた、官民一体の取組強化 [内閣府、総務省、外務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省等]										
	東南アジア・オセアニア・中東等を重点地域とした協力関係の深化 [内閣府、総務省、外務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省等]										
	GGRFについての国際協働観測の実施及び電子基準点網の構築の支援 [内閣府、国土交通省]										
	衛星航法システムに関する国際委員会への参加 [内閣府]										
	マルチGNSSアジアの枠組みの下での衛星測位の利活用の推進 [内閣府]										
	重点国の関係機関等とともに、衛星データ利用ソリューションの共創を実施 [内閣府、総務省、外務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省等]										
	主要な国際会議等での官民対話を通じた、案件形成 [内閣府、総務省、外務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省等]										
	海外からの受注獲得に向けた「海外貿易会議」の実施 [経済産業省]										

(2) 国土強靱化・地球規模課題への対応とイノベーションの実現

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
7 衛星開発・利用基盤の拡充④	<p>JAXAの事業創出・オープンイノベーションに関する取組強化 [文部科学省]</p>										
	<p>技術基盤の高度化・民間事業者等の参入促進に向けた共創及び共同研究開発等の推進(J-SPARC等)</p>										
	<p>出資機能及び資金供給機能の活用</p> <p style="border: 1px solid red; padding: 2px;">宇宙戦略基金による技術開発支援(再掲) [内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省]</p>										
	<p>企業に対するリスクマネー供給や実証事業等による参入検討の機会の提供 [文部科学省、経済産業省、防衛省等]</p> <p>大規模技術実証(SBIRフェーズ3)による先端技術の社会実装促進(再掲) [文部科学省、経済産業省]</p>										
	<p>データ利用人材の育成 [文部科学省、経済産業省]</p> <p>地理空間情報利用人材の育成に関する調査 [経済産業省]</p>										

(2) 国土強靱化・地球規模課題への対応とイノベーションの実現

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
7 衛星開発・ 利用基盤の 拡充⑤	衛星データ及び地理空間データプラットフォームの充実・強化 [経済産業省等]										
	必要な衛星データがオンデマンド・低遅延で生産・配信される基盤システムの開発 [経済産業省等]										
	海外の衛星データプラットフォームとの連携を通じた衛星データの国際共有 [経済産業省等]										
	大規模技術実証(SBIRフェーズ3)による先端技術の社会実装促進 [経済産業省]										
	宇宙天気予報の高度化・利用拡大 [総務省、国土交通省、防衛省]										
	ひまわり10号の整備 [国土交通省、総務省]					打上げ▲		ひまわり10号の運用・利用 [国土交通省、総務省]			
	宇宙環境センサの技術開発(試験機) [総務省]		ひまわり10号へ搭載する宇宙環境センサの開発(実機) [総務省]								
	宇宙天気予報の24時間365日運用、予報の配信及び大規模フレア発生時等の周知 [総務省]										
	観測・分析システムの高度化、宇宙天気予報システムの高精度化 [総務省]										
	宇宙天気ユーザー協議会での産官学連携の強化、宇宙天気サービスの高度化、新事業の創出の検討 [総務省]										
宇宙太陽光発電の研究開発 [文部科学省、経済産業省]											
地球低軌道から地上へのエネルギー伝送実証に向けた研究開発 [経済産業省等]											

(3) 宇宙科学・探査による新たな知と 産業の創造

(3) 宇宙科学・探査における新たな知と産業の創造

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
8 宇宙科学・探査①	JAXAの宇宙科学・探査ロードマップについて必要な見直しを行う[文部科学省]										
	【宇宙物理学】 大型の海外計画への、存在感を持った形での参画を目指す。JAXAや宇宙物理学分野の研究者のコミュニティが一体となった協力体制の構築、国際動向の情報収集、長期戦略の立案による、技術開発を推進。国際的な大型計画とも相補的でかつ独創的・先鋭的な技術を活用し、科学的にユニークな中・小型のミッションの創出を目指す[文部科学省]										
	戦略的に実施する中型計画に基づく衛星・探査機等（10年で3回）										
	X線分光撮像衛星(XRISM)の開発 運用 ▲ 打上げ										
	マイクロ波背景放射偏光観測宇宙望遠鏡(LiteBIRD)の開発 運用 ▲ 打上げ										
	主として公募により実施する小型計画に基づく衛星・探査機（2年に1回）										
	赤外線位置天文観測衛星(JASMINE)の開発 運用 ▲ 打上げ										
	戦略的海外共同計画										
	Nancy Grace Roman宇宙望遠鏡への参画 運用 ▲ 打上げ										
	系外惑星大気赤外線分光サーベイ衛星計画(Ariel)への参画 運用 ▲ 打上げ										

(3) 宇宙科学・探査における新たな知と産業の創造

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
----	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	----------

8 宇宙科学・探査②

【太陽系科学】

彗星などの海外主導大型の探査計画の中核での参画の検討[文部科学省]

長周期彗星探査計画（Comet Interceptor）への参画[文部科学省]

運用
打上げ

小型衛星・探査機等の開発等の機会を活用した特任助教(テニュアトラック型)の制度の運用／多様な小規模計画の着実な実行及びその機会を活用した人材育成

太陽観測・太陽圏科学分野における先鋭的な観測技術・手法の検討。アルテミス計画との連携を視野に入れた月及び火星に関する科学的成果の創出及び技術面での先導的な貢献[文部科学省]

アルテミス計画の機会（有人と圧ローバの活用を含む）を活用した「月面における科学」の具体化[文部科学省]

「月面における科学」の研究の実施、小型月着陸実証機（SLIM）技術を維持・発展させた月探査促進ミッションと、可能な限りの民間サービス活用を検討[文部科学省]

火星本星の探査について、2040年代までの長期的視点を持って、産学のリソースを最大限に活用して、我が国の独創的・先鋭的な着陸技術・要素技術等の発展・実証を目指す。また、火星本星の探査を検討[文部科学省]

小天体・彗星、外惑星を探査する次期ミッションの対象や手法についての具体的な検討[文部科学省]

小惑星アポフィス（Apophis）に対する国際協力による探査計画に向けた検討、調整の推進

はやぶさ2の運用

サンプルの継続的な分析

新たな小惑星の探査等の拡張ミッションの実施

小惑星フライバイ

小惑星到着

水星磁気圏探査機「みお」(MMO)の運用

水星到着

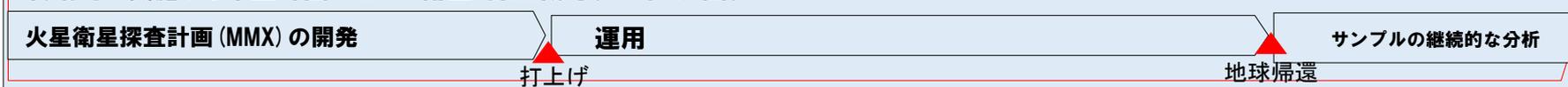
(3) 宇宙科学・探査における新たな知と産業の創造

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
----	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	----------

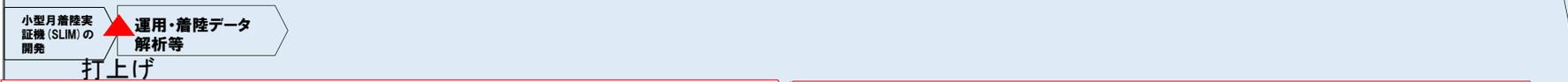
【太陽系科学】

小天体探査については、「はやぶさ」シリーズで獲得した世界でのリーダーとしての地位の維持・向上を図る。探査機を更に高度化し、サンプルリターンを行う次世代の小天体探査のミッションの対象や手法について具体的な検討を行う。[文部科学省]

戦略的に実施する中型計画に基づく衛星・探査機等(10年で3回)



主として公募により実施する小型計画に基づく衛星・探査機(2年に1回)



深宇宙探査技術実証機 (DESTINY+) の開発 → 運用

打上げ (2027年度)



戦略的海外共同計画

木星氷衛星探査計画 (JUICE) の運用



重要技術の開発(重要技術の特定、技術の高度化・最先端技術の開発・蓄積、フロントローディングの実施)

宇宙戦略基金による技術開発支援(再掲)
[内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省]

8 宇宙科学・探査 ③

(3) 宇宙科学・探査における新たな知と産業の創造

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降	
9 月面における持続的な有人活動①	【国際パートナーや民間事業者と連携した持続的な月面活動】											
	米国提案の国際宇宙探査計画(アルテミス計画)への参画[内閣府、文部科学省等]											
	ゲートウェイ居住棟への我が国が強みを有する技術・機器の提供					ゲートウェイの運用・利用						
	HTV-XによるISSへの物資補給機会を活用した技術実証					ゲートウェイ補給機によるゲートウェイへの物資輸送						
	月面探査を支える移動手段(有人と圧ローバ)に関する開発研究									運用		
	車輪や走行系等の要素技術の開発研究・技術実証											
	着陸地点の選定等に資する月面の各種データや技術の共有											
	月極域探査機(LUPEX)の開発				運用							
					打上げ							
	持続的な活動に不可欠なインフラ(測位通信、資源探査・採掘利用・電力供給、無人建設、食料生産)の研究開発[内閣府、国土交通省、総務省、文部科学省、経済産業省、農林水産省等]											
宇宙開発利用加速化戦略プログラム (スターダストプログラム) による基盤技術開発 [内閣府、国土交通省、総務省、文部科学省、経済産業省、農林水産省等]												
宇宙戦略基金による技術開発支援(再掲) [内閣府、総務省、文部科学省]												

(3) 宇宙科学・探査における新たな知と産業の創造

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
9 月面における持続的な有人活動②	月面への輸送能力の整備向上及び月面着陸機の研究開発 [文部科学省等] <small>小型月着陸実証機 (SLIM) の開発運用</small>  月面着陸に資する要素技術の開発研究・技術実証										
	月探査活動への民間企業等の参画促進 [文部科学省等]										
	月及び地球低軌道での宇宙実証機会の提供 [文部科学省等]										
	大学技術や宇宙探査イノベーションハブ等の仕組みの活用による、開発実証の促進 [文部科学省等]										
	民間企業等のコミュニティによる情報交換の促進 [文部科学省等]										
	日本人宇宙飛行士の活躍機会の確保等 [文部科学省]										
	大規模技術実証 (SBIRフェーズ3) による先端技術の社会実装促進 [経済産業省]  連携										
	(参考) アルテミス計画との連携を視野に入れた月及び火星に関する科学的成果の創出及び技術面での先導的な貢献 (再掲) [文部科学省]										
	(参考) アルテミス計画の機会 (有人と圧ローバの活用を含む) を活用した「月面における科学」の具体化 (再掲) [文部科学省]										
	【参考】月面における持続的な有人活動① (国際パートナーや民間事業者と連携した持続的な月面活動) [内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省]										
	 貢献										
	月面開発工程の具体化に向けた構想策定と官民プラットフォームの構築 <small>[内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省]</small>										
	将来市場形成に向けた規範・ルールの形成 [内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省]										
	宇宙資源法の適切な運用[内閣府、外務省等]										
	宇宙資源法許可案件の理解促進に向けた発信[内閣府、外務省等]										
月面活動における国際的に調和のとれた制度構築への貢献[内閣府、文部科学省、外務省等]											

(3) 宇宙科学・探査における新たな知と産業の創造

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
----	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	----------

10
地球低軌道活動

日本実験棟「きぼう」の運用と利用拡大、成果の創出・最大化、日本人宇宙飛行士の活動[文部科学省等]

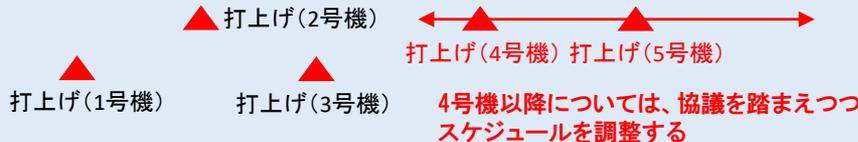
実験機材の共同利用などに関するISS関係各極との協議[文部科学省等]

民間の創意工夫を活用した方策の検討、ニーズの掘り起こし[文部科学省等]

月周辺や月面での活動、地球低軌道での民間活動を支える要素技術・システムの研究開発[文部科学省等]

ISSへの物資補給とその機会を活用した技術開発[内閣府、文部科学省等]

HTV-Xの開発・運用



ISS運用延長期間の経費分担に関する関係各極との協議[文部科学省等]

【再掲】 HTV-XによるISSへの物資補給機会を活用した技術実証[文部科学省等]

ポストISSの地球低軌道活動を見据えた取組[内閣府、文部科学省等]

ポストISSの地球低軌道活動の在り方の検討[内閣府、文部科学省等]

ポストISSに必要な技術の研究開発[文部科学省等]

国際的・国内的な法的枠組み、国際基準についての検討[内閣府、外務省、文部科学省等]

ポストISSの地球低軌道活動
[内閣府、文部科学省等]

宇宙戦略基金による技術開発支援(再掲)
[内閣府、総務省、文部科学省]

(4) 宇宙活動を支える総合的基盤の強化

(4) 宇宙活動を支える総合的基盤の強化

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
----	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	----------

基幹ロケットの継続的な運用と強化 [文部科学省]

液体燃料ロケット(H-IIAロケット、H3ロケット) [文部科学省]

H3ロケットの開発・実運用 ▲

▲
試験機2号機
打上げ

▲
30形態試験機
打上げ

※ 開発から運用段階への移行時期および民間移管の時期について今後調整。

※ H3ロケットに順次移行

H-IIAロケットの運用

H-IIAロケットからH3ロケットへの移行に必要な取組の実施

固体燃料ロケット(イプシロンSロケット) [文部科学省]

H3ロケットとの
シナジー
対応開発

イプシロンSロケットの実運用

※H-IIAが運用を終了する時期にイプシロンSロケットを切れ目なく運用開始

※民間移管の時期について今後調整。

※ イプシロンSロケット実証機の打上げ時期については、第2段モータの再燃焼試験の結果に対する原因調査及び対策等の結果を踏まえて今後調整。

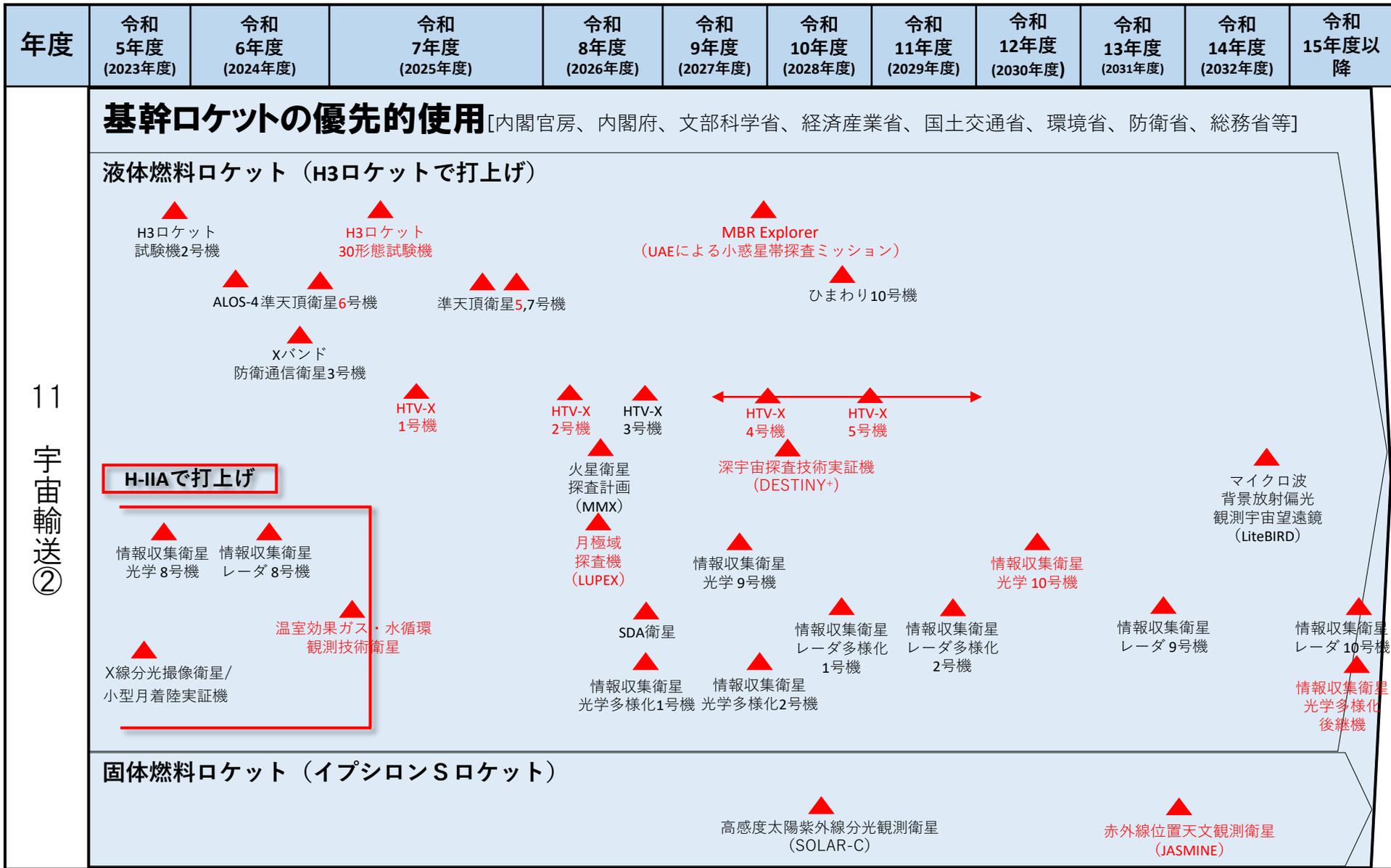
官民の役割分担を含め民間移行に向けた計画の策定、必要な取組の実施

基幹ロケットの高度化、打上げの高頻度化、射場及び試験設備の適切な維持管理に向けた老朽化対策等 [文部科学省]

※高度化にあたっては、打上げニーズの変化を踏まえた持続的かつ段階的な開発プロセス（ブロックアップグレード方式）を構築する。

11 宇宙輸送①

(4) 産業・科学技術基盤を始めとする宇宙活動を支える総合的な基盤の強化



(4) 宇宙活動を支える総合的基盤の強化

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
11 宇宙輸送③	政府衛星の打上げにおける民間ロケットの活用 [内閣官房、内閣府、文部科学省、経済産業省、防衛省等]										
	国内でロケット開発に取り組む事業者の開発・事業支援										
	宇宙輸送事業の実現・競争力強化に必要な技術研究等										
	官民共創推進系開発センターの整備										
	イノベーション創出に向けた産学官共創体制の構築・運営										
	大規模技術実証(SBIRフェーズ3)による先端技術の社会実装促進										
	宇宙戦略基金による技術開発支援(再掲) [内閣府、文部科学省、経済産業省]										
	宇宙輸送に関わる技術戦略の策定・ローリング [内閣府、文部科学省、経済産業省]										
	調査分析 ※ 国内外の市場動向や技術開発動向等を踏まえ、適宜見直しを実施										
	新たな宇宙輸送システムの構築に向けた研究開発 (次期基幹ロケット) (民間主導による新たな宇宙輸送システム) [文部科学省等] ※民間企業との対話を進めながら必要な技術開発等を実施										
	新たな宇宙輸送システムに必要な要素技術開発										
① 性能向上の実現を目指した技術開発(注)											
② 低コスト化の実現を目指した技術開発(注)											
国際協力による1段再使用飛行実験(CALLISTO) (注)再使用技術、革新的材料技術、革新的推進系技術(液化天然ガス(LNG)、エアブリージング)、革新的生産技術、有人輸送に資する信頼性・安全性技術等の技術開発											
小型実験機の飛行実験の反映											
③ 往還飛行システムの実現を目指した技術開発(注)											
宇宙輸送に関わる制度環境の整備 [内閣府、外務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、防衛省等]											
サブオービタル飛行をはじめとした新たな宇宙輸送ビジネスに関する環境整備 [内閣府、外務省、経済産業省、国土交通省等]											
射場・スペースポートや、次世代技術の実験場整備に関する必要な対応の実施 [内閣府、文部科学省、経済産業省、国土交通省、防衛省等]											

(4) 宇宙活動を支える総合的基盤の強化

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
12 宇宙交通管理及びスペースデブリ対策	宇宙空間の安定的かつ持続的な利用の確保に向けた、国際的な規範・ルール作り 宇宙交通管理に関する関係府省等タスクフォース大臣会合申合せ（令和4年3月）を踏まえ、関係府省が連携して、スピード感を持って取組を推進する。										
	- 国際的な規範・ルール作りへの参画、我が国の先進的な取組による貢献の発信 - LTSガイドラインの普及推進や、宇宙新興国に対する国内ガイドライン・ルール整備に係る構築支援 [内閣府、外務省、文部科学省等]										
	スペースデブリ対策に資する技術の開発・実証										
	デブリ観測・除去技術の獲得、運用を終了した衛星等の軌道離脱、軌道上サービス、宇宙環境のモニタリング等の技術開発・実証の推進 [総務省、文部科学省、経済産業省、防衛省]										
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>▲ 打上げ</p> <p>(関連技術実証)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>▲ 打上げ</p> <p>(大型デブリ除去技術実証)</p> </div> </div>										
	大規模技術実証(SBIRフェーズ3)による先端技術の社会実装促進										
	ロボットアーム、ハンド技術開発										
	衛星の寿命延長に資する燃料補給技術及び、非協力衛星を対象とする捕獲技術等の研究開発 [文部科学省]										
	政府衛星、基幹ロケットのデブリ化を抑制するための必要な措置の実施 [内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、国土交通省、経済産業省、防衛省、環境省] <ol style="list-style-type: none"> ①政府衛星に対する、技術開発状況に応じた、スペースデブリ低減に資する技術導入 ②低軌道を周回する政府衛星の運用終了後可能な限りの大気圏突入までの期間短縮 ③国際競争力の確保に留意した上で、H3ロケットの打上げ時の上段の制御再突入などの取組を実施 										
	デブリ低減に取り組む事業者等を評価する制度等に関する国際的な議論への積極的な参加 [経済産業省]										
	(参考)宇宙状況把握に関する取組 [内閣府、外務省、文部科学省、防衛省等]										
	(参考)宇宙活動法の施行状況の確認・見直し [内閣府]										

(4) 宇宙活動を支える総合的基盤の強化

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
13 技術・産業・人材基盤の強化①	宇宙技術戦略の策定・ローリング [内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、防衛省等] 在外公館等との連携(再掲) [内閣府、外務省、文部科学省]										
	先端・基盤技術開発の強化 [内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、防衛省等] JAXAにおける先端・基盤技術開発能力の一層の強化 [内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省]										
	<small>JAXA法改正 基金造成</small> 宇宙戦略基金による技術開発支援(再掲) [内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省]										
	経済安全保障重要技術育成プログラムの活用 [内閣府、文部科学省、経済産業省等]										
	宇宙開発利用加速化戦略プログラム(スターダストプログラム)による基盤技術開発(再掲) [内閣府等]										
	商業化に向けた支援の強化 [内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省等] 国・JAXA等から企業等の技術開発に対する支援 [文部科学省、経済産業省]										
	宇宙用部品の環境試験データが安価・短納期で取得・共有される仕組みの構築 [文部科学省、経済産業省]										
	先進的な製造・開発手法の適用、政府衛星及び商業衛星の開発効率化 [文部科学省、経済産業省]										
	宇宙戦略基金による技術開発支援(再掲) [内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省]										
	宇宙開発利用加速化戦略プログラム(スターダストプログラム)による基盤技術開発(再掲) [内閣府等]										

(4) 宇宙活動を支える総合的基盤の強化

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
13 技術・産業・人材基盤の強化②	宇宙産業への参入促進及び事業化支援に向けた、関係府省庁・機関における連携 [内閣府、文部科学省、経済産業省、防衛省等]										
	JAXAの事業創出・オープンイノベーションに関する取組強化 [内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省]										
	技術基盤の高度化・民間事業者等の参入促進に向けた共創及び共同研究開発等の推進(J-SPARC、宇宙探査イノベーションハブ等) [文部科学省]										
	出資機能の活用 [文部科学省]										
	小型技術刷新衛星研究開発プログラム [文部科学省等]		JAXAの産業競争力強化に係る衛星施策の再編・強化 [文部科学省等]								
	革新的衛星技術実証プログラム [文部科学省]		小型衛星分野を先導・刷新する新技術のアジャイルな研究開発機能								
	衛星コンステ共創プログラム [文部科学省]		小型衛星による実証のワンストップ・コーディネート機能(打上げ機会は基幹ロケットに加え、民間ロケットも活用し調整)								
	超小型衛星ミッション拡充プログラム(JAXA-SMASH) [文部科学省]		タイムリーな軌道上実証 <small>※革新的衛星技術実証の機会については、JAXAの産業競争力強化に係る衛星施策の再編・強化を踏まえて調整。</small>								
	宇宙ビジネスアイデアコンテスト(S-Booster) [内閣府]										
	SBIR制度を活用したスタートアップ企業の育成 [内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省等]										
	大規模技術実証(SBIRフェーズ3)による先端技術の社会実装促進(再掲) [文部科学省、経済産業省等]										
	スペースニューエコノミー創造ネットワーク(S-NET)による地域の新事業・新サービス創出の推進 [内閣府、経済産業省]										
	スペースICT推進フォーラムによる情報通信技術(ICT)の高度化・利用促進 [総務省]										
スタートアップ等のビジネス支援のための周波数手続き迅速化 [総務省]											
宇宙開発利用大賞 [内閣府、総務省、外務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省]											

(4) 宇宙活動を支える総合的基盤の強化

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
13 技術・産業・人材基盤の強化③	<p>契約制度の見直し [内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、防衛省等]</p>										
	<p>JAXAの人的資源の拡充・強化 JAXAと宇宙開発を担う主体、安全保障を含む宇宙を利用する主体との人材交流の強化 [文部科学省等]</p>										
	<p>宇宙戦略基金による技術開発支援(再掲) [内閣府、文部科学省]</p>										
	<p>将来の宇宙分野の発展を支える次世代人材の育成、 大学共同利用システムにおけるJAXAと大学等の人事交流の推進、 人文・社会科学やAI・デジタル技術等の他分野から宇宙分野への積極的な参画を促すための基盤・拠点の構築、 海外人材の受け入れやクロスアポイント制度の活用、学校教育と連動した教材開発等 [文部科学省等]</p>										
	<p>宇宙人材の流動化促進、多様な人材の宇宙分野への取り込み [経済産業省等]</p>										

(4) 宇宙活動を支える総合的基盤の強化

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
13 技術・産業・人材基盤の強化④	<p>宇宙に関する二国間対話等を通じた宇宙における安全保障の確保や地球規模課題への対応、宇宙科学・探査の推進、新たな産業の創造、宇宙の持続的利用のための規範・ルール作り等に関する国際協力、インド太平洋地域等における自由で開かれた国際秩序の維持・発展 [内閣官房、内閣府、総務省、外務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省等]</p>										
	<p>日米間における安保・民生・宇宙科学探査等の全分野における包括的宇宙協力 [内閣官房、内閣府、総務省、外務省、文部科学省、経済産業省、環境省、防衛省等]</p>										
	<p>同志国等との先端技術の共同開発、ミッション機材の相乗り、衛星データの共同利用等の互恵的な協力関係構築 [内閣官房、内閣府、総務省、外務省、文部科学省、経済産業省、環境省、防衛省等]</p>										
	<p>宇宙新興国や開発途上国に対する、相手国のニーズに寄り添った人材育成や能力構築支援、設備機器・サービスの供与等 [内閣官房、内閣府、総務省、外務省、文部科学省、経済産業省、農林水産省、防衛省等]</p>										
	<p>国連宇宙空間平和利用委員会(COPUOS)、衛星航法システムに関する国際委員会(ICG)、APRSAF、多国間GNSSアジア会合(MGA)、地球観測に関する政府間会合(GEO)や地球観測衛星委員会(CEOS)、日米豪印等、多国間の協力枠組みを活用した国際宇宙協力の積極的な推進、宇宙の持続的利用等への貢献を通じた我が国としてのリーダーシップの発揮、プレゼンスの向上 [内閣官房、内閣府、総務省、外務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省等]</p>										
	<p>国連宇宙空間平和利用委員会(COPUOS)における議論への関与 [内閣府、外務省、文部科学省、経済産業省、等]</p>										
	<p>APRSAFを通じたアジア・太平洋地域の持続的な社会・経済の発展及び社会課題の解決への貢献 [文部科学省]</p>										
	<p>日米豪印を通じた気候変動や防災、災害対応、海洋及び海洋資源の持続可能な利用といった共通の課題への対応のための宇宙協力 [内閣府、外務省、文部科学省、国土交通省、等]</p>										
	<p style="text-align: right;">42</p>										

(4) 宇宙活動を支える総合的基盤の強化

年度	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度以降
----	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	----------

13

技術・産業・人材基盤の強化⑤

宇宙空間の安定的かつ持続的な利用の確保に向けた国際的な規範・ルール作りの推進

[内閣府、外務省、文部科学省、防衛省等]

COPUOS・APRSAFを通じた、政策実施能力の向上及びグローバルなルールメイキングへの貢献
 国連宇宙部との協力の下、アジア・太平洋地域における宇宙関連法の整備・運用に係る能力構築支援
 月面活動における国際的に調和のとれた制度構築への貢献(再掲)

[内閣府、外務省、文部科学省等]

コンステレーション向け超
 小型衛星の試験方法等
 の国際標準化
 [経済産業省]

宇宙資源法の適切な運用(再掲)[内閣府、外務省]

宇宙空間の安定的かつ持続的な利用の確保に関する国際会議の持続的開催

[内閣府、外務省、文部科学省等]

宇宙空間において高まっている脅威に対する抑止力の確保 [外務省、防衛省]

宇宙空間における脅威に包括的に対処する「責任ある行動」の各国への要求、国際的議論の促進[外務省]
 関係国間の意思疎通の強化及び宇宙空間における透明性・信頼醸成措置(TCBM)の実施重要性の発信[外務省]

国際的な規範・ルール作りへの参画、我が国の先進的な取組による貢献の発信(再掲)
 LTSガイドラインの普及推進や、宇宙新興国に対する国内ガイドライン・ルール整備に係る構築支援(再掲)
 [内閣府、外務省、文部科学省等]

国民理解の増進 [内閣府、文部科学省等]